



令和元年11月分 大分税関支署管内貿易概況

令和2年1月9日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は597.5億円、前年同月比25.2%減、9か月連続のマイナス

映像機器、荷役機械、銅及び同合金などが減少

タンカー、鉄鋼、事務用機器などが増加

輸入額は781.3億円、前年同月比43.4%減、6か月連続のマイナス

銅鉱、石炭、原油及び粗油などが減少

鉄鉱石、金属製品、植物性原材料などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸出	価額	前年同月比	構成比	輸入	価額	前年同月比	構成比
有機化合物	8,385	80.4	14.0	鉄鉱石	26,229	165.3	33.6
鉄鋼	18,930	106.8	31.7	銅鉱	1,543	4.3	2.0
銅及び同合金	7,931	69.8	13.3	石炭	7,367	31.8	9.4
事務用機器	10,067	112.3	16.8	原油及び粗油	21,691	61.2	27.8
映像機器	2,023	22.7	3.4	揮発油	8,455	79.2	10.8
船舶類	7,262	71.4	12.2	液化天然ガス	6,038	78.6	7.7

港(通関官署)別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大分) 輸出は514.2億円、前年同月比30.7%減。船舶類などが全減、映像機器、銅及び同合金、荷役機械などが減少、鉄鋼、事務用機器、織物用糸及び繊維製品などが増加

輸入は775.5億円、前年同月比43.5%減。銅鉱、石炭、原油及び粗油などが減少、木材及びコルクが全増、鉄鉱石、金属製品などが増加

佐伯) 輸出は26.6億円、前年同月比2.2倍。船舶類が全増、木材が減少、荷役機械が全減
輸入は1.7億円、前年同月比4.2倍。植物性原材料が全増、その他の調製食料品が増加、魚介類が減少

津久見) 輸出は56.7億円、前年同月比27.8%増。船舶類、石灰石が増加、セメントなどが減少
輸入は4.1億円、前年同月比47.9%減。石炭、アルコール飲料、石油コーカスが減少

大分 輸出実績なし
空港) 輸入実績なし

港名(通関官署)

(単位：百万円、%)

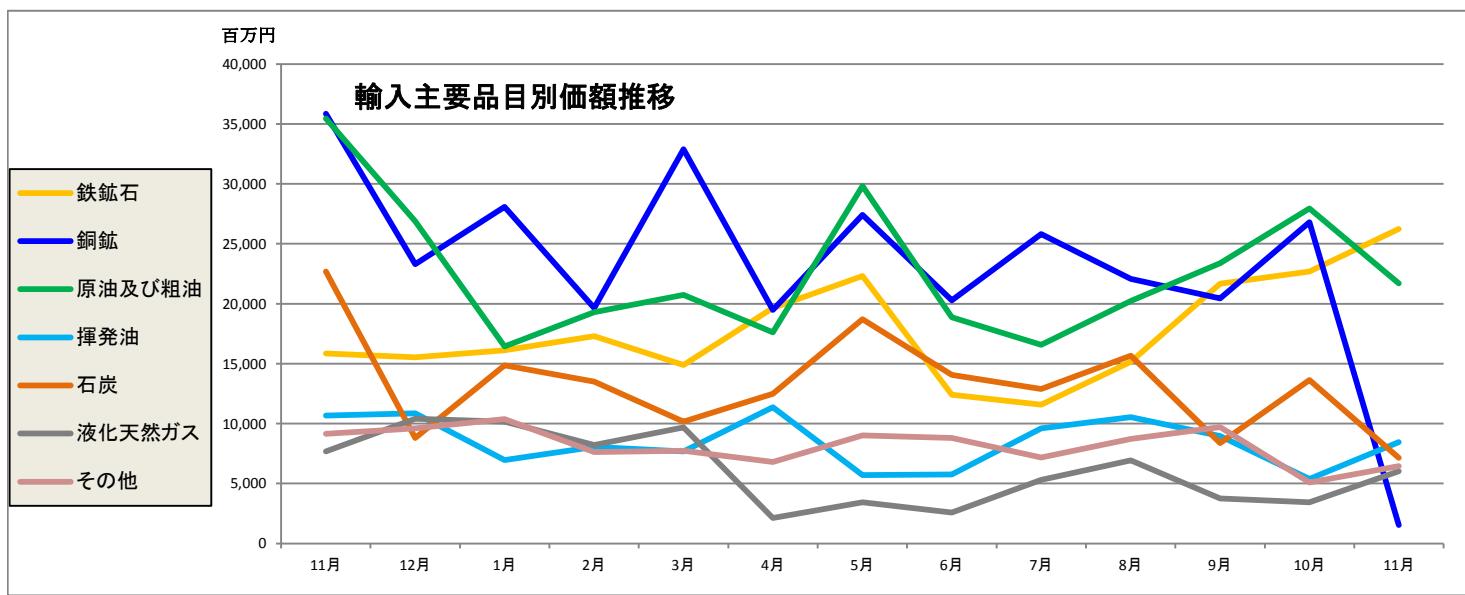
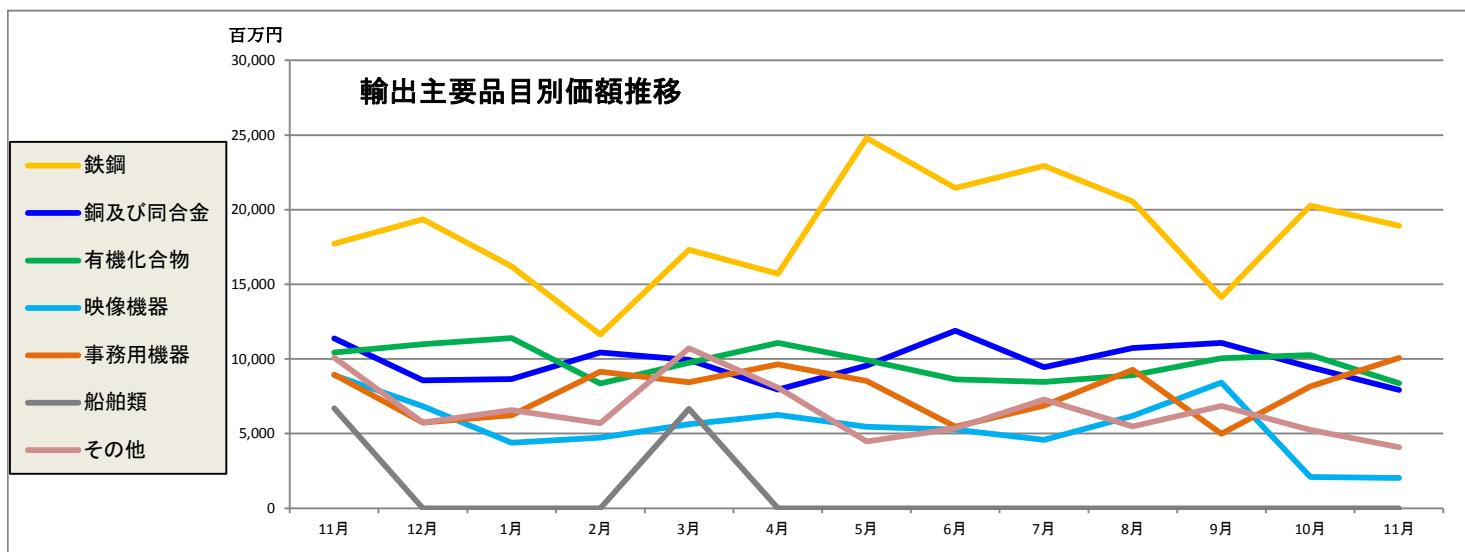
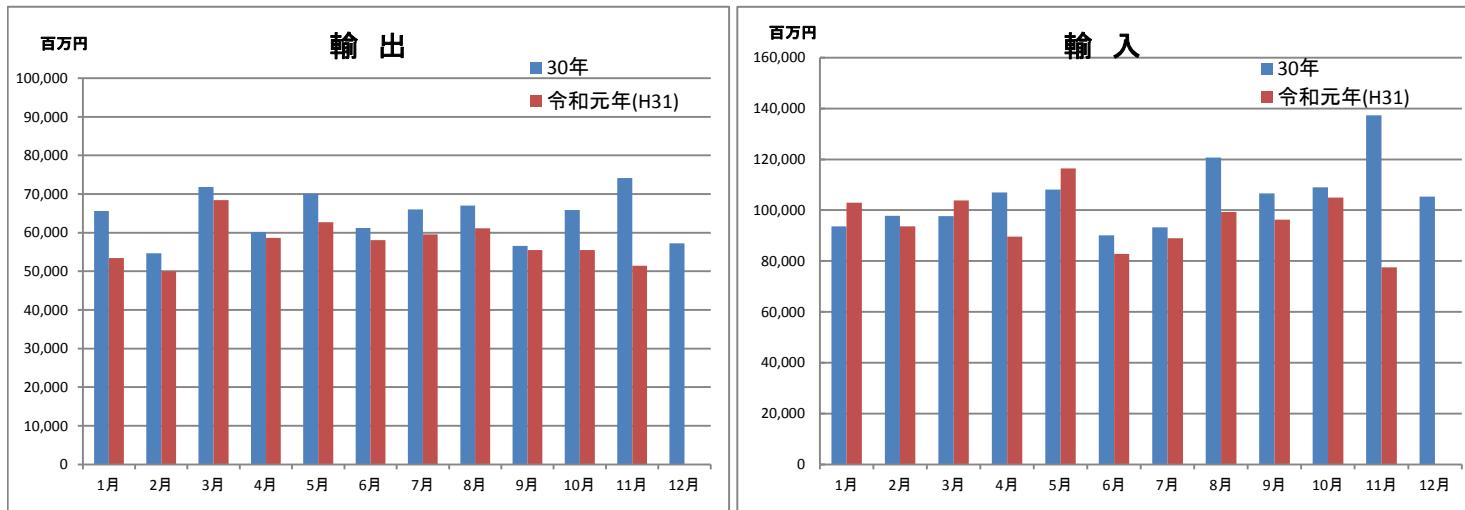
区分	輸出			輸入			差引額	
	価額	前年同月比		価額	前年同月比		出・入超	価額
大分(大分)	51,421	69.3	12か月連続のマイナス	77,553	56.5	6か月連続のマイナス	入超	26,132
佐伯(佐伯)	2,658	215.8	2か月ぶりのプラス	172	416.1	2か月連続のプラス	出超	2,485
津久見(津久見)	5,667	127.8	3か月ぶりのプラス	408	52.1	2か月ぶりのマイナス	出超	5,259
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大分県	59,745	74.8	9か月連続のマイナス	78,133	56.6	6か月連続のマイナス	入超	18,388

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>